

「地域振興・障害者福祉」をテーマとした 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

〔開催概要〕

日時：平成23年9月2日（金）19：00～20：00

場所：市民福祉プラザ

※ 平成23年度 第4回目

平成23年10月
鹿児島市 市民協働課

「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成23年9月2日（金）19：00～20：00
場所：市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	まさご振興会 男性	① 平成15年に「鹿児島市における路面電車延伸調査における報告書」の中で、鴨池地区に延伸したらどういった効果があるかということが書いてある。 この報告書では、最終的に「費用がかかりすぎるので実現できない」という結論になっている。 私は、県庁まで市電が延伸されれば、様々な効果が期待できると思うが、市長はどう思うか。	① 路面電車は気軽に便利な環境にやさしい交通手段として市民や観光客に大変喜ばれていると思っております。 私はこれまでも、この資源を活用した対策を積極的に行ってきております。特に、軌道敷の緑化は24年度までに整備することになっており、約3万㎡の中心街が緑化されることになっております。 そのようなわけで、公共交通ビジョンにおける路面電車の役割は、今後大変重要になってくると思っており、都市景観、観光資源の面から、路面電車のさらなる活用策の検討を行うこととしております。 今、お話があったように、過去に谷山方面や与次郎ヶ浜方面などについて、延伸について検討し、谷山駅まで延伸するということになりましたが、さらに検討した結果、谷山は連続立体交差事業を行うことになり、費用対効果の面で最終的に断念したという経過がございます。 路面電車は市民の足、観光客の足になるということも十分踏まえて、今後は延伸につきましても、考えていかないとはいけません。具体的には、今後いろんな方と意見を交わしながら、結論を出していければと思っております。	企画財政局	※市長回答のとおり
2	アイメイト鹿児島 女性	② 普段、盲導犬を連れていて困るのが、盲導犬のトイレのことである。 県のハートピア鹿児島や鹿児島市のゆうあい館には、盲導犬用のトイレを設置してもらっているが、車椅子用のトイレと同様の扱いで、これから建設する市の施設や既存の施設に設けてもらえないか。 また、できれば街中でもとても困るので、街中にも設置してもらいたい。	② 今おっしゃったように、鹿児島市の施設では、ゆうあい館に1箇所設置いたしております。 また、県の施設でありますハートピアかごしまにも1箇所設置されているとお聞きしております。 今、アイメイト(盲導犬)の環境整備についてご提言がありましたので、鹿児島市の公共施設を含め県の公共施設、いろいろありますが、皆様方が活動をする上で、どういうところに設置をすべきか、皆様のご意見もお聞きして検討できればと思っております。 また、施設の職員の案内についての啓発もすべきだと思います。 皆様方が、現在盲導犬用トイレが設置してある施設に、常に行かれるわけではないと思いますので、行動をする際に制約にならないような対応ができるよう、本市の公共施設の職員に伝えたいと思います。 また、アイメイト用のトイレ等につきましても、こういった対応をすればよいか、研究させてみたいと思います。	健康福祉局	盲導犬等の身体障害者補助犬に対する職員の具体的な対応例等につきましては、先日、施設所管課へ文書にて啓発周知を行なったところです。 また、今後、施設所管課へ身体障害者補助犬用トイレの設置要望があることについても、お伝えしたいと思います。

「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成23年9月2日（金）19：00～20：00
場所：市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	まさご振興会 男性	③ 克灰袋の回収が追いついていないようなので、こまめに回収してもらいたい。	③ 今年は、すでに桜島の爆発は550回を超えておりますし、この桜島の降灰対策については、鹿児島市政にとっても取り組むべき重要な課題であると考えております。 今、ロードスーパーや散水車が灰が降った地域で稼働して、収集しております。 また、皆様方にも宅地内の降灰については、収集していただいていると思います。 降灰については、定期的に収集車が集めていると思いますが、たくさん溜まっている場合には、連絡をいただければ対応をしたいと思っております。	建設局	克灰袋の収集は、一箇所の置場に対して月に一回行うこととしており、降灰のあった地域については、収集作業の頻度を高くして対応しております。 置場に克灰袋がたくさん溜まっている場合は、ご連絡をいただければ対応いたしますので、道路維持課（TEL 216-1410）までご連絡ください。
4	まさご振興会 男性	④ 真砂本町公園の出入口は柵があって車椅子やベビーカーが通れないので、通れるようにスロープ等を作ってほしい。	④ 公園は子どもからお年寄りまで集える憩いの場でありますので、バリアフリーに配慮したものでないといけないと思います。 現地をすぐに調査させて、危険のない、安全性を確保できる施設として、スロープをつける等の対応を行いたいと思っております。	建設局	ご指摘のありました真砂本町公園につきましては、早速、現地調査を行い、3ヶ所の出入口について、車椅子等が通れるように車止めの間隔を広げ、うち勾配の大きかった1ヶ所にスロープを設置する工事を9月27日（火）までに完了したところです。
		⑤ 同じ中学校区にある各小学校のおやじの会について、中学校に上がる前から交流を持てるような機会を作ってほしい。	⑤ 各小学校や中学校でお父さん方が中心になって、子育てのことや教育環境の整備などに積極的に参加していただいていることは、非常にありがたいと思っております。 その中で共通する課題や問題等を話し合っていて、私達行政や地域にフィードバックすることは非常に大切だと思っておりますので、今のご意見等につきましても、教育委員会でこういった対応をとれるか、検討させてみたいと思っております。	教育委員会	現在、おやじの会は66小学校と37中学校で結成され、6,589人の皆さんが会員となって活躍されています。学校美化作業等の教育環境整備をはじめ、親子でふれあう体験活動の企画運営、地域行事への参加協力等、活動内容は多岐にわたり、青少年の健全育成、家庭・地域の教育力向上に大きく貢献されています。 おやじの会相互の交流につきましては、スポーツ交流や懇親会など、中学校のおやじの会とその校区にある小学校のおやじの会による交流活動の例も報告されているところです。こうした活動は地域の教育力向上に有効な取組であることから、PTAの各種研修会等で活動事例を紹介するなどして推奨していきたいと思っております。

「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成23年9月2日（金）19：00～20：00
場所：市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	アイメイト鹿児島 女性	⑥ 視覚障害者は全般的に就職に非常に苦労している。私は病院で鍼灸マッサージ師として働いているが、市立病院にもリハビリ施設ができると聞いているので、鍼灸マッサージ師等として、市でもひとりでも多くの視覚障害者を採用してほしい。	⑥ 鹿児島市においても障害者の方の雇用を進めたいということで、障害者の方を対象とした採用試験を行う予定としております。 視覚障害者の方が働く場所や業務についてどういうところがあるか、今後検討させたいと考えております。 今お話がありましたように、病院でお勤めをされておられるということでしたので、そういうことが鹿児島市のどこの職場でできるかということも、担当部局に検討させてみたいと思います。 できるだけ障害者の方の雇用促進に前向きに取り組めればと思います。	総務局 市立病院	平成23年度に初めて身体障害者を対象とする職員採用試験を実施いたします。 視覚障害者の方が働く場所や業務については、今後の検討課題としていきたいと考えております。 また、市立病院におきましては、職員採用試験の申込に際し、障害の有無を記載していただき、障害者の雇用促進に配慮しているところです。 マッサージ師の増員の計画は現在のところありませんが、障害者の雇用促進につきましては、引き続き配慮してまいります。
6	まさご振興会 男性	⑦ 鴨池中学校のグラウンドがきれいになったが、以前と比べて水はけが悪くなり、雨が止んだ後も行事ができない。改善してもらいたい。	⑦ 調べてみないとわかりませんが、おそらく、鴨池中学校は校庭に貯留施設を設けているのではないかと思います。 各学校では、側溝が溢水をしないように設けているところがあると思います。 鴨池中学校については、せっかく整備をしたのに水はけが悪いということですから、他に原因があるのかもしれないので、早速、現地調査をさせてみたいと思います。	教育委員会	校庭周りを調査したところ、校庭の南東側の側溝に砂が堆積しており、これが水はけが悪くなった原因であると考え、側溝清掃を行いました。校庭の雨水処理につきましては、側溝の砂の堆積以外にも原因がある可能性もあるため、今後も状況把握に努めてまいります。 なお、鴨池中学校の校庭は貯留施設ではありませんでした。
		⑧ カラスが多くなってきたので、ゴミにネットをかけているが効果がない。何か対策はないか。	⑧ カラスの駆除については、どこの都市も頭を悩ませていると思いますが、私の住んでいる団地では、ネットをかけたらほとんど来なくなりました。 カラスの関係は真砂地域だけではなく、鹿児島市の他の地域でも苦慮されている地域があるかもしれませんので、声が届いていないか担当部局に調査をさせたいと思いますし、ネットをかけただけでは解決できないということでしたので、他の方法があるかどうかについても研究させたいと思います。 特に、東京ではカラスが多くて大変困っているということも聞いておりますので、どういう対策を取っているのかについても調査させてみたいと思います。	環境局	カラスによるゴミの散乱については、本市の他の地域でも苦慮されているのご意見も伺っているところです。 本市のカラス対策といたしましては、飛散防止ネットを町内会へ無償で配布しておりますが、生ごみを紙に包むなどして見えないよう工夫をしていただき、またゴミ袋がはみ出さないようネットでしっかり覆っていただければ効果が出ると思われます。 今後、ネット以外の方法等についても、東京を含め中核市等のカラス対策を調査・研究してまいります。

「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成23年9月2日（金）19：00～20：00
場所：市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	まさご振興会 男性	⑨ 日本のトップリーグで活躍している選手達を、学校に先生として派遣できないか。	⑨ その制度は、「ふるさと先生招へい事業」という事業名で、すでに鹿児島市では行っております。 今、お話をお聞きしましたので、鴨池小学校、鴨池中学校の出身で、スポーツで著名な方がおられましたら派遣するよう、担当部局に伝えたいと思います。 また、皆様方からこういう方を呼んでほしいというご希望がありましたら、教えていただければと思います。	教育委員会	市内の各学校では、年間計画や学習のねらいに基づいて卒業生などをふるさと先生として招へいし、授業や講演会などを行っております。 これまでも、スポーツ界からは、陸上、サッカー、バスケットボール、水泳の選手などを招いたりしておりますが、スポーツ界なども含めて各界で著名な方がいらっしゃいましたら、各学校や教育委員会への情報提供をお願いいたします。
8	まさご振興会 男性	⑩ 「われは海の子」の記念碑を作ってもらったが、それだけでは足りないの、継承についてももっと力を入れてほしい。	⑩ 現在、「われは海の子」の作詞者である宮原晃一郎先生が鹿児島市の出身ということで、鹿児島県と一緒に継承に努めていこうとしているところです。 今後は、鹿児島市でもこのような唱歌の普及に積極的に取り組んでいければいいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。	教育委員会	「われは海の子」は、小学校学習指導要領（音楽）の歌唱共通教材に示されており、各学校では、音楽の時間に取り扱われているところです。 また、かごしま近代文学館では、海の日の前において、宮原氏に対し、当時、文部省から送達された「海の子」の懸賞募集当選通知書など関連資料の展示を行うなど、作品の周知等に努めております。
9	アイメイト鹿児島 女性	⑪ 視覚障害者に対する市営バスの運転手さんの対応は以前から親切だったが、今年になって一段と親切に対応していただいている。感謝申し上げたい。	⑪ 市営バスの運転手が大変親切だったということでしたが、そのことは早速交通局に伝えたいと思います。さらに親切な対応に努めるように、話をしておきます。	交通局	市営バスにおきましては、障害者や高齢者など利用者の立場に立った適切な対応に努めております。 今後とも、より一層、お客様の気持ちになって親切丁寧な案内、適切な対応に努めてまいります。
		⑫ 福祉ふれあいフェスティバルでのPRが、観客が少ない時間帯に割り当てられているので、短い時間でもいいから、たくさんの観客の皆さんにPRできるように配慮してもらえないか。 また、私たちの研修会等の活動の際に、鹿児島市に案内状を出しているが、一度も来ていただけていないので、ぜひ参加をお願いしたい。	⑫ 福祉ふれあいフェスティバルでのPRの時間については、検討させてみたいと思います。 これまで、メインのステージで有名な方々を呼んで、歌を歌っていただいたり、お話をしていただいたりしましたが、このフェスティバルは障害者の方々とふれあい、支援をするというフェスティバルであり、いろんな障害を持った方々と健常者の方々との交流を深める、また、障害を持っている方々の日常生活を披露していただく機会でもあります。 今年のフェスティバルが11月に行われますが、担当部局に指示をしておきますので、多くの方々にアイメイト鹿児島さんのPRをしていただければと思います。	健康福祉局	アイメイト鹿児島の盲導犬紹介については、屋外ステージで行う予定ですが、場内アナウンスやメインアリーナで行われるラジオの公開生放送を通じて来場者に呼びかけを行うなど、注目を集める工夫をしたいと考えております。 また、研修への市の職員の参加につきましては、研修の内容によっては、参加を検討してみたいと考えております。

「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成23年9月2日（金）19：00～20：00
場所：市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	まさご振興会 男性	<p>⑬ 全国ではコミュニティスクールの導入が盛んに行われているが、鹿児島では実績がない。</p> <p>真砂地域は、小学校、中学校の活動に地域住民が積極的に関わっている地域であると思っている。</p> <p>地域の声が学校運営に活かされることで、「地域で子どもを育てる」ことができると思うので、こういったことが少しでも進められるようにアドバイスをお願いしたい。</p>	<p>⑬ コミュニティスクールについてお話がありましたが、これは文部科学省が進めている事業です。</p> <p>鹿児島市の場合、学校の運営については校区公民館運営審議会を設けてあり、その中に町内会の会長さんやあいご会の会長さんなどの地域の代表の方が入って、学校運営を進めておられると思います。</p> <p>この校区公民館運営審議会がコミュニティスクールに代わるものだと思います。</p> <p>しかし、私はこれからは地域の特性を生かしたまちづくりを進めていかないといけないと思いますので、小学校校区ごとに、教育、防災、安全対策、保健、医療、福祉など全般的に、地域でそれぞれの実情に合った対応ができるようなまちづくりを進めていければと思っています。</p> <p>こうしたなかで、現在、コミュニティビジョンを推進していく会議を設けております。</p> <p>これまでは行政が「こうしてください」とお願いする形のまちづくりでしたが、これからは逆に「地域でこういうことがしたい」「地域にはこういう特性がある」といったことを皆様方から提案していただいて、それを行政がどういう形で補完できるかというまちづくりを進めていきたいと考えております。</p> <p>このコミュニティビジョン推進戦略会議の中で、小学校校区全体でどうするかということを考えていただければ、まちが活性化すると思います。</p> <p>一番大きな問題は、町内会に入っていない人が年々増えているということです。今回の東日本大震災発生後、人と人との絆、地域と人との絆の大切さが再認識されたと思います。昔は鹿児島は特にこの絆が強かったと思います。私たちはこの絆を大切に、継承していかなければならないと思います。そういうことを前提にして、このコミュニティビジョン推進戦略会議を柱に、コミュニティの結束を強めていこうと思っていますので、よろしくお願いします。</p>	市民局 教育委員会	<p>本市が今年3月に策定した、鹿児島市コミュニティビジョンでは、町内会や校区公民館運営審議会などの地域コミュニティ組織の連携を強化し、既存の地域コミュニティ組織が集う場として新たな地域コミュニティ連携組織の立ち上げを支援することとしています。</p> <p>この地域コミュニティ連携組織には、部会を設置することとしており、ご意見にあるような「地域の声を学校運営に活かし、地域で子どもを育てる」活動と連携して取り組めるよう例えば青少年育成部会としての活動ができるよう支援してまいります。（市民局）</p> <p>校区公民館運営審議会は、青少年の健全育成やまちづくり等のコミュニティ活動において学校と地域を結ぶコミュニティの中心としての機能を果たしております。</p> <p>本市では、平成15年度から全学校に学校評議員制度を導入し、地域の方々に評議員を委嘱して、学校教育活動の計画及びその実施、学校と地域社会・家庭との連携の促進等について、幅広い観点からご意見をいただくことにより、地域に根ざした開かれた学校づくりの推進に役立っているところです。</p> <p>また、地域を生かした学校での取組として、地域住民が積極的に学校支援活動に参加し、学校を地域ぐるみで支援する「学校支援ボランティア事業」や、各学校の先輩方を講師として招へいし、授業や講演会等を実施する「ふるさと先生招へい事業」などを行っております。</p> <p>今後もこれらの施策を通じて、地域に根ざした開かれた学校づくりの推進に努めてまいります。（教育委員会）</p>